

第68回

箱根町敬老会

演芸の部

出演団体募集

!!



◇出演日（敬老会開催日）

令和8年9月10日（木） 12時～14時 予定

◇内 容

募集团体数：5団体程度

出演時間：10分から15分間程度

演 目：歌・踊り・演奏など

◇申込期限

令和8年4月17日（金）まで

◇申込・問合せ先

箱根町福祉部福祉課高齢福祉係

0460-85-7790（直通）



演目の重複を考慮して、
選考させていただきます



地域包括支援センター ふらっと相談会

高齢者の皆様やご家族の心配ごとについて
地域包括支援センターの職員にお聞かせください

- ☆介護保険について知りたい
- ☆自身の将来について不安
- ☆高齢者施設の種類や費用ってどれくらい？
- ☆認知症なの物忘れなの？ など…

介護支援専門員、看護師、社会福祉士等の専門職員が
皆様のお話を伺います。



- ※民生委員、自治会のみなさんからの相談もお受けします（秘密は厳守します）
- ※上記以外の相談でも、ぜひお気軽にお立ち寄りください

○ 2月25日(水)社会教育センター

○ 2月27日(金)宮城野出張所

※ 時間は両日とも14時～16時



申し込み お問い合わせ

箱根町地域包括支援センター

☎ 0460-85-3002まで



みんなで楽しむ!

芦／湖サロン

芦／湖サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。あなたも参加して一緒に芦／湖サロンを楽しい会にしませんか？

気軽に集まれる場所が近所にあるっていいですね。



日時：令和8年2月18日（水） 11：00～

場所：元箱根集会所集合

内容：豆ごはんとワカサギのフライを食べましょう！

参加費：お茶代として一人100円

（内容により変更するときがあります）



お問い合わせ：箱根町社会福祉協議会 担当：北村

電話番号 → 85-9000

誰でも気軽にどうぞ(*^^*)!

きんとき寄せ木 サロン

2月

サロンは地域の人たちの参加で作り上げる、みんなが気軽に集まれる場所です。

あなたも参加して一緒にサロンを楽しい会にしませんか？
参加者募集中です！誰でもお気軽にお越しください♪



日 時：令和8年2月25日（水）14時～16時

場 所：仙石原いこいの家

内 容：元気会の体操

福祉課主催「栄養のお話」

参加費：お茶菓子代として一人100円

※ 飲み物持参（コロナ対策のため）

【お問い合わせ】

伊東元子（86-3766）または

高橋重子（84-6066）





編集・発行

社会福祉法人 箱根町社会福祉協議会

〒250-0311 箱根町湯本855

電話 0460-85-9000

FAX 0460-85-6888

e-mail hakosha-vc@poem.ocn.ne.jp

ホームページURL <https://hakone-shakyo.jp/>

『福祉教育講座』を実施しました

箱根町社会福祉協議会では、ボランティア等の福祉活動を広め、福祉のまちづくり推進のために福祉教育講座を実施しております。今回は、令和7年9月～11月の期間で実施した講座を紹介します！

○ 仙石原小学校 5年生

- (1) 9月12日(金) 福祉・社協のしごとについての学習
- (2) 9月22日(月) 仙石原福祉マップ作成のための街歩き
(1)での学びを活かし、自分たちが地域のためにできる福祉として、“福祉の視点”から良いところ、改善してほしいところを探しました。
- (3) 11月13日(木) 仙石原福祉マップ完成発表会



(街歩き事前学習の様子)



(街歩きの様子)



(完成発表会の様子)

○ 箱根の森小学校 4年生

- (1) 11月21日(金) 手話学習 (講師：手話サークルドリーム)
1月に実施する10歳を祝う会で、手話を使って自己紹介ができるように練習をしました。
- (2) 11月25日(火) 車いす体験 (講師：武藤晴美 氏)



(手話学習の様子)



(車いす体験の様子)



令和7年度

共同募金にご協力いただき ありがとうございました

今年度も皆さまのご協力を得て「赤い羽根共同募金」並びに「年末たすけあい募金」を行ったところ、多くのご寄附をいただきましたのでご紹介いたします。

赤い羽根共同募金

1,277,603円

年末たすけあい募金

1,626,246円

合計

2,903,849円

(令和7年12月31日現在)

【赤い羽根共同募金】

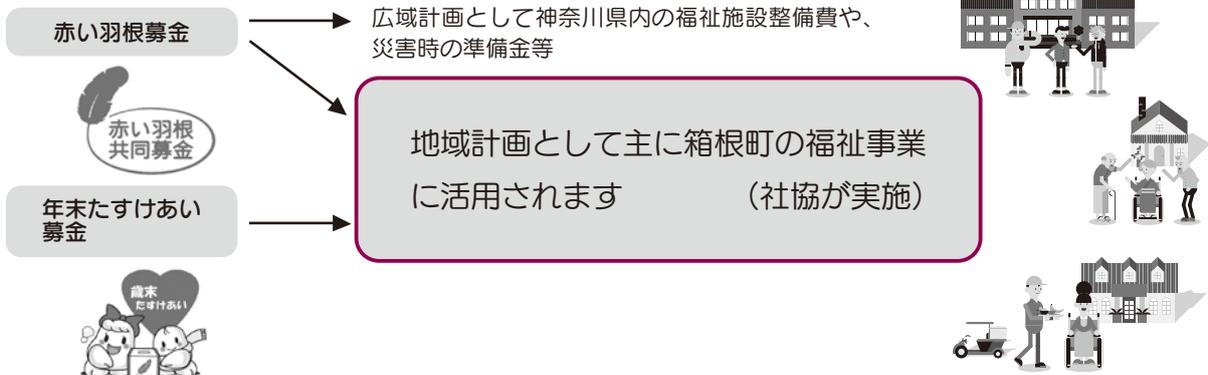
湯本地域自治会、温泉地域自治会、宮城野地域自治会、仙石原地域自治会、箱根地域自治会、さがみ信用金庫（湯本支店・宮城野支店・仙石原支店）、箱根湯本郵便局、箱根宮ノ下郵便局、箱根強羅郵便局、仙石原郵便局、宮城野郵便局、箱根町郵便局、JAかながわ西湘箱根支店、横浜銀行箱根湯本支店、函嶺白百合学園小学校、函嶺白百合学園中学校・高等学校、湯本小学校、箱根の森小学校、仙石原小学校、箱根中学校、ユトリ口、箱根温泉供給(株)、奥箱根観光(株)、(有)魚七、権現からめもち（杉山昌夫）、(株)勝俣組、富士箱根測量(株)、セントラル(株)、(株)広和建设、(有)太原、(株)村上、(有)内藤電機、(有)はつ花、(有)箱根清掃公社、仙石高原開発(株)、宗教法人箱根神社、(有)箱根美掃、(株)小田急リゾート箱根湯寮、神奈川パークス(株)、(株)西電工、箱根温泉旅館ホテル協同組合、つちや歯科医院（土屋俊彦）、(有)ぼん太、尾泉内科医院（尾泉博）、中條工、(有)日清亭、温泉旅館みたけ、箱根建設(株)、(株)昭電社、弥八七福神（高梨末信）、(株)ホテル南風荘、ふじ美容室（星麗子）、神静建設(株)、FunSpace(株)、坂東雪子、箱根町職員親和会、箱根町消防職員親和会
(敬称略)

【年末たすけあい募金】

湯本地域自治会、温泉地域自治会、宮城野地域自治会、仙石原地域自治会、箱根地域自治会、(有)魚七、(有)太原、(有)内藤電機、(株)仙郷楼、フィッシングショップノザキ（野崎茂則）、奥箱根観光(株)、(株)ホテル南風荘、(株)勝俣工務店、箱根瓦斯石油(株)、仙石高原開発(株)、(株)広和建设、(有)浜松屋、箱根温泉供給(株)、神静建設(株)、権現からめもち（杉山昌夫）、セントラル(株)、(株)勝俣組、富士箱根測量(株)、(有)日清亭、(株)甘酒茶屋、光設備工業(株)、弥八七福神（高梨末信）、(株)和心亭豊月、(有)湯本モータース、(有)箱根清掃公社、尾泉内科医院（尾泉博）、かつば天国、箱根温泉旅館ホテル協同組合、(有)箱根美掃、宗教法人箱根神社、箱根建設(株)、神奈川パークス(株)、(有)勝俣商店、勝俣信行、大村加代子、箱根町職員親和会、箱根町消防職員親和会
(敬称略)

～募金ってどのようにつかわれるの?～

ご協力いただいた寄附金は、神奈川県共同募金会をつうじて「じぶんの町を良くするしくみ」として主に箱根町の社会福祉活動に使われています。



箱根町社協においては、次の事業に活用しています (令和7年度予算額 2,080,000円)

<ul style="list-style-type: none"> 児童福祉に関する事業 障がい児者に関する事業 敬老祝い品の贈呈 生活困窮者支援・災害見舞金等 災害ボランティアセンターの整備 福祉ボランティアの育成・促進 ボランティアグループの活動助成 ボランティア講座の開催 	}	582,000円	<ul style="list-style-type: none"> 社会福祉大会の開催、広報紙の発行 地区社協、サロン等への助成等 地域福祉推進事業 小中学生のいる低所得世帯への年末慰問金の配分 	}	844,000円
<ul style="list-style-type: none"> 生活困窮者支援・災害見舞金等 福祉ボランティアの育成・促進 ボランティアグループの活動助成 	}	546,000円	<p>年末慰問金の配分</p>	}	300,000円
合計 2,380,000円					

～街頭募金のご紹介～

例年10月1日より開始される赤い羽根共同募金及び12月1日より開催される歳末たすけあい募金について、住民の「たすけあい」をもととした福祉のまちづくりが進められるよう、だれもが住みなれた地域で安心して生活していくために、みなさんへ活動を周知しながら、街頭募金を実施しています。

寄せられた寄付金は県内や箱根町町内、災害時などお年寄りや障がいのある方、子ども達の福祉などを支援するための活動など、みなさまの身近なところで活用されます。

赤い羽根共同募金

- 例年実施している箱根湯本駅、小田原駅、強羅駅で街頭募金を実施しました。
- 【第1回】10月1日 箱根湯本駅 ボランティアの皆さま・箱根町役場の皆さま
 - 【第2回】10月29日 小田原駅 函嶺百合学園中学校・高等学校
 - 【第3回】11月27日 強羅駅 強羅暁の星園
箱根町地域活動支援センターレインボー

〈赤い羽根共同募金街頭募金結果〉 合計 64,126円

歳末たすけあい募金

今年度は函嶺百合学園中学校・高等学校の皆さまと協力し、初めて箱根湯本駅で募金活動を実施しました。

12月18日 箱根湯本駅 函嶺百合学園中学校・高等学校
〈歳末たすけあい募金街頭募金結果〉 合計 11,660円



募金にご協力頂いた皆さま、募金活動に参加頂いた参加者の皆さま、ご協力ありがとうございました！

みんなで楽しむ!! クリスマスコンサート♪

令和7年12月25日(木)に仙石原文化センターにて「みんなで楽しむ!!クリスマスコンサート♪」を開催しました。おかげさまでクリスマスコンサートは今年で4年目を迎えました。

今年も小田原短期大学、(社福) 宝安寺社会事業部ほうあん第一しおん、箱根町社会福祉協議会のコラボで企画を実施しました。

今年もコンサート開催前に仙石原地域自治会連合会・仙石原地区社会福祉協議会による大きなクリスマスツリーの飾りつけを来場者の方々に実施し、素敵なクリスマスツリーが会場を彩りました。

クリスマスコンサートは、毎年ほうあん第一しおんのご利用者の力強いソーラン節からはじまり、小田原短期大学生の華やかなダンスと素敵な笛の演奏、みんなで楽しく歌を歌いました。レインボーのご利用者によるピリブの歌唱など、それぞれの素敵な演奏で会場が一体となり、楽しく和やかなコンサートとなりました。

例年開催しているクリスマスコンサートで顔見知りとなり、毎年お会いできる方もおり、コンサートなど様々な企画を通じて、生まれた国、性別、年齢、障がいの有無など、自分とは違う個性をお互いに知り、認め合い、お互いの良さを助け合っている機会になったら嬉しいです。

これからも楽しみながら何かを感じて頂けるような企画を実施していきますので、楽しみに待っててくださいね～♪



『災害ボランティアセンター設置運営訓練』を実施しました

箱根町内で大規模な災害が発生し、町から要請があった場合、箱根町社会福祉協議会は「災害ボランティアセンター」を立ち上げます。

災害ボランティアセンターは、救助活動やインフラ整備終了後、被災された方の生活再建等に関わる困りごとを受け付け、災害ボランティアの支援を必要としている方と県内外から募集したボランティアの方々をつなげる役割があります。

箱根町社会福祉協議会では、町内のボランティアや関係団体の参加を得て、平常時から災害に備えた訓練を実施しています。

●10月3日(金) 社会福祉協議会会議室にて実施

今年度の訓練は、箱根町ボランティア連絡協議会、箱根町赤十字奉仕団、小田原青年会議所の参加を得て、災害ボランティアセンターの役割について確認したのち、近年県社協を中心に市町村社協に普及されているICT技術を活用しボランティアの受付、登録体験を実施しました。



※ 今年度10月9日(木)に予定していた、箱根町総合防災訓練は雨天中止となりました。

箱根町ボランティア連絡協議会・生活支援コーディネーター研修会 『孤独・孤立対策推進法とつながりサポーターセミナー』を開催しました！

12月10日(水)講師に神奈川県福祉子どもみらい局 福祉部生活援護課（生活困窮者対策グループ）の職員をお招きし、箱根町ボランティア連絡協議会会員、民生委員児童委員、人権擁護委員、女性会、老人クラブ、高齢者サロン関係者、町職員、社協職員等あわせて31名が受講しました。

受講者からは、「今一度地域のことを考えるきっかけになった」、「孤独・孤立を地域で生まないために、日頃からお互いが地域で気にかけてあげたい」等の声があり、日々地域で活動するにあたり有意義な研修となりました。



(講師の話を聞く様子)



(アイスブレイクの様子)

町内ボランティア団体を紹介します！

はこねこTNR

病気や事故で苦しむ猫をなくし、不幸な命を減らすため、TNR（不妊去勢手術）活動を行っています。地域環境の美化や衛生の維持は、人が安心して暮らせる共生社会に繋がります。

手術済みの「さくら猫」は一代限りの命。その生涯を全うできるよう、猫が好きな方も苦手な方も、【繋がる】【気にかける】【見守る】【相談】【続ける】地域福祉の一環として温かく見守ってくださるよう、皆さまのご協力をお願いいたします。なお、はこねこTNRは保護を目的とした団体ではありません。

活動にご協力いただける会員を随時募集しております！
お問い合わせは、箱根町社会福祉協議会
(☎0460-85-9000) ボランティアセンター担当まで。



ばんちゃん



こたま君

現在保護中の猫たちです。
元気に暮らしておりますので、
ご安心ください！

ゲージ等は1度使用するたびに、糞尿汚れやにおい対策のため、しっかり洗い乾かし消毒します。



(TNRをする際に使用するゲージ等)

運搬する際はゲージごとに布で包むことにより、
①猫自身が落ち着くこと、
②ノミ・ダニが他の猫に移らないようにしています。



(捕獲した猫を運搬する様子)

～寄附の紹介～

住民の皆さまよりいただいた寄附を紹介いたします。

いただいた寄附については、趣旨を体しまして有効かつ適切に使用させていただきます。ご協力に心よりお礼申し上げます。

令和7年10月～12月

故 勝俣喜代子 様	シルバーカー 2台 電気ポータブルトイレ 1台	
根布行政書士事務所 根布 眞美子 様		10,000円
介護タクシーこまわり 竹内 康之 様		12,000円
星槎大学 箱根キャンパス 様		10,000円
箱根フレンドシップ 様		3,000円
酒寄 繁基 様		28,065円

「愛の小箱」へのご協力 ありがとうございます。

「愛の小箱」という募金箱を箱根町社会福祉協議会では、箱根町内の商店や旅館、ホテルなど78か所（令和7年12月現在）に設置させていただいております。

箱根町社会福祉協議会は、ボランティア育成や障がい福祉への理解促進、小・中学校での福祉教育など、箱根町の地域福祉のため様々な活動をしています。募金箱に寄せられた寄託金は、その活動の一部に使わせていただきます。

設置にご協力いただいております皆さまには、ご理解とご支援をいただき、感謝申し上げます。

また、募金箱の設置にご協力いただけたところを募集しております。ご賛同いただける場合は、箱根町社会福祉協議会までご連絡いただきますようお願い申し上げます。



令和7年度10月末
募金額合計
261,360円

ご協力いただいた皆さま
本当にありがとうございました！

「一人ではむずかしい」をサポートします！

日常生活自立支援事業とは？

高齢や障がいによって、一人では日常生活に不安のある方が安心して生活が送れるように、箱根町社会福祉協議会と本人が契約に基づいて、高齢者や障がいのある方等の権利擁護を図ることを目的とした事業です。

【支援内容】

- ① 福祉サービス利用援助
福祉サービスの利用に関する情報の提供・相談・申し込み・契約のお手伝い、苦情解決制度の利用手続きなど。
- ② 日常的金銭管理サービス
福祉サービスや医療費の利用料金、税金や保険料、公共料金、家賃の支払い手続きや年金や福祉手当の受領に必要な手続きなど。
- ③ 書類等預かりサービス
年金証書、預貯金通帳などの書類預かり。

上記のお問い合わせについては、こちらまでお気軽にご相談下さい。

箱根町社会福祉協議会 0460-85-9000 担当：山本

成年後見制度とは？

認知症や障がいなどにより、判断能力が十分ではない方が、必要な契約を結べなかったり、自身に不利益な契約を結んでしまったりする場合に備えて、家庭裁判所が選んだ成年後見人、保佐人、補助人が、本人に代わって福祉サービスの利用契約などを行ったり、不動産や預貯金などの財産管理をする仕組みです。

成年後見制度には、法定後見人と任意後見人制度の2つの制度があります。

上記のお問い合わせについては、こちらまでお気軽にご相談下さい。

箱根町地域包括支援センター 0460-85-3002

箱根町地域包括支援センター事業の紹介

☆ふらっと相談会

町内5会場にて開催予定。

※詳しくはチラシを参照してください。

☆行政書士無料相談会

3/25(水) 14:00~16:00 箱根町役場

☆スマホ教室 10:30~12:30 箱根町役場

2/5(木) 入門編

2/9(月) 基本編

2/19(木) LINE編

☆認知症サポーター養成講座

2/6(金) 14:00~ 社会福祉協議会

☆認知症カフェ

オレンジカフェ 毎月第2(木)

13:30~15:00 さくら館旧ファースト

キャロットカフェ 毎月第3(金)

14:00~15:30 箱根リラック森

※詳しくはチラシを参照してください。

ヒートショックに要注意

冬場に起こりやすい入浴事故を防ぎましょう！

- ・入浴前に脱衣場と浴室を温める
- ・湯温は41度以下
- ・浴槽につかるのは10分以内
- ・浴槽からゆっくり立ちあがる
- ・飲酒后、食直後の入浴は避ける

急激な温度変化に気をつけて入浴しましょう。



申し込み・お問い合わせ先：箱根町地域包括支援センター

☎0460-85-3002 お気軽にどうぞ！

箱根町に初の赤い羽根自動販売機が設置されました！

この度、箱根吉田整形外科（湯本498-9）の院内に、赤い羽根自動販売機が設置されました。この自動販売機は、寄付金付き自動販売機として、売り上げの一部が赤い羽根共同募金に寄付される仕組みです。募金は、福祉車両の購入や、子ども食堂、高齢者の見守り活動等、箱根町の様々な福祉活動に使われます。病院の皆さまのご協力により箱根町第1号として院内に設置されていますので、ぜひ購入してみてくださいね♪



寄付金は箱根町の福祉活動に使われます

- メーカーを決める
- 商品を決める
- 設置場所の提供
- 月々の電気代



- 取付設置費用負担
- 商品管理
- 売上金管理
- ゴミ回収 など

設置者様

自販機メーカー

～社会貢献しませんか？

設置・置換は基本無料～

設置者様を募集しています。ぜひご検討ください！

お問い合わせは箱根町社会福祉協議会
(0460-85-9000) まで

ご利用者募集中！



栄養たっぷりの美味しいお昼もご用意しています

はこね社協サービスセンター 通所介護（デイサービス）

～こんなお悩み、ありませんか？～

- ご自宅で一人で過ごすことが多く、誰かとお喋りしたい…
- 元気に自宅での生活を続けられる心と体の機能を維持したい…
- お家のお風呂に入ることが不安になってきた…
- 外には出たいけど、あんまり長い時間は家を空けたくない…

デイサービスでは、同年代の方と楽しく過ごしながら気持ちよくお風呂に入ったり、筋力維持の体操をしたりできます。短時間利用の相談も可能です。ぜひお気軽に見学にいらしてください。



令和7年は味噌作りに挑戦！
良い具合に熟成してきました。

箱根リハビリテーション病院の機能訓練も受けられます。



訪問介護（ヘルパー）

加齢や障がいによって日常のお掃除や買い物、自宅内での介護が必要な方には、ホームヘルプサービスもあります。お気軽にご相談ください。

(担当：笹川)

お問い合わせ ☎85-3008 (担当：倉持)



そよかぜ

令和8年1月9日

箱根町立湯本幼児学園

- ◎箱根一貫教育の合言葉
『箱根を愛し かしこく やさしく たくましく』
- ◎湯本幼児学園個性化目標
『異年齢保育を生かした園づくり』

新年のお喜び申し上げます。本年もよろしくお祈りいたします。園庭ではミニ水仙が咲き始め、自然界では春が訪れているようです。

今年は丙午(ひのえうま)⇒「情熱と行動力で突き進む」「燃え盛るようなエネルギーで道を切り開く」といった縁起のよさが表されるそうです。

皆様にとって、努力して夢や目標を叶えていくような年となりますようお祈りいたします。

アンケートにご協力ありがとうございました。結果は近々お返しします。貴重なご意見を今後の園運営に生かしていきたいと思っております。

キリンキッズケアプロジェクト

5歳児が4週間の『キリンキッズケア』プロジェクトにチャレンジしました。日常の中でできる健康習慣を楽しく学び、実践する取り組みでした。

毎朝「今日はなんだろう？」とその日のミッションを確認し、金曜日に一週間の取り組みをクラスで振り返りをしました。親しみやすいキャラクターと内容だったのでよく理解をし、意識も高まり、自分で考え、行動する姿はさすがに5歳児！自分の健康について考えるよい機会となりました。4つのパワーを継続して、卒園まで元気に過ごしていきたいです。

【早寝・早起きパワー、ご飯もりもりパワー、手洗いうがいパワー、おひさまとあそぼうパワー】



お正月を楽しむ会

1/7には郷土資料館で行われたお正月を楽しむ会に参加しました。箱根かるたや羽根つきなど楽しんだ後、七草がゆを食べさせていただきました。カルタやけん玉は園でも遊んでいます、ところ変わると新鮮なようでした。

日本の伝統行事に触れることは古くから宿る精神に触れることで自分たちのルーツを知り、誇りをもって生きることや新しいことを始めるときの手掛かりになります。

1/21(水)お正月遊び

年末から、カルタ、福笑い、羽根つき、こま回しなど日本の伝統的な遊びで遊んでいます。今月末にはお正月遊びをします。

こま回しやけん玉など『できるようにになりたい』という思いから毎日練習し、できるようになると満面の笑みで「先生見てて」と自信たっぷりに見せる子どもたちです。また、かるた作りもしています。面白い作品がたくさんありますので紹介します！

当日は社会福祉協議会の方々・地域の方々がいらして下さいます。子どもたちが日本の文化を継承し、遊びの楽しさを味わえる会になると良いです。

3学期の始業式に子どもたちと考え合ったことは、「毎日笑顔で過ごしましょう！」です。「そのためにはどのようにしたらよいか？」と言うと色々な考えが出てきました。踊り場に掲示していますので、ご覧になってください。温かい気持ちで過ごせることを願います。

らけつとをふったらしゃとるにあたったよ



けっちゃんくだ りれーでしやうぶ がんばるぐみ
ひがぼーぼー やいたあんのういもは うますぎた





箱根教育 合言葉

箱根を愛し・かしこく・やさしく・たくましく

令和8年1月19日発行

早いもので令和8年1月も中旬になりました。子ども達は毎日寒さに負けずに元気に園庭を走り回っています。正月に見た箱根駅伝、手作りの凧あげ、羽根つき、コマ回しなど経験から、自分もやってみたい！という姿になっています。クラス保育はじめ式に、子ども達にミッションを伝えました。

①夢中になって遊ぶこと

②自分の気持ちを大事に、相手に伝えること

もちろん幼児教育は、「環境を通して行うもの」です。保育者や保護者の元、達成できることです。今、何に興味関心を持って遊んでいるのか、どうしたいのか、行動や言葉で表すことができているのか。子ども達が安心して環境の中でのびのびと自己表現ができるように残り3か月、共に過ごしていきたいです。本年もよろしくお願いいたします。



4園合同遠足～日本平動物園～1/16

春のような暖かい天気の中、静岡にある動物園に行ってきました。この行事は動物はもちろん4園の子ども達の交流も目的としています。チームに分かれ一緒に動物を見たいお弁当を食べたいとワクワクした気持ちを共有しました。時折見せる動物の姿に怖い気持ちを持った子は友達の陰に隠れたい手をぎゅっと握って共に観察したいと経験を共にして貴重な時間を過ごすことができました。自分の園の友達、他園の友達を意識することもなく、名前を呼び合ったり相手の様子に合わせて言葉をかけたいと子ども同士が自然とかかわる姿は成長を感じました。



箱根町消防出初め式参加 1/13

湯本富士屋ホテルにて、4.5歳児が幼年消防隊として参加してきました。ダンスと歌を披露した後「ひあそびはぜったいにしません」という合言葉を子ども達が大きなプラカードを作成し来賓のお客様に見えるように行進し退場しました。やりきった子ども達は緊張をしたようですが、ガッツポーズをとる子もいました。一つ一つの経験が宝になりますね。

火の用心！！



だんご作り 1/14

だんごの粉と上新粉を混ぜて、白、黄色、ピンク、緑の四色の団子を異年齢のグループで作りしました。粉のにおい、水を入れる前の感触、入れた後、だんだんと固まる行程を楽しんでいました。ここでミソなのは、初めから行うということ！丸めやすい生地を用意するのではなく、粉から枝に刺すまでの行程を経験し、感じたことを表現すること。相手に共感してもらったり、相手の話を聞いてなるほどと思ったりと団子を作るだけではなく、様々なことを感じ学びました。



育っています…子どもの心

☆団子を枝に刺して飾っている様子を0.1歳児が見にきた場面です。触りたそうにしていた1歳児に対して5歳児が優しく覗き込み、「やってみたいの?」「いっしょにやろうか」「じぶんでやりたいんだね」など相手の気持ちに寄り添い、言葉にしている姿があり感心しました。大人は危険な場面など気づき指導しなくてはという気持ちになりますが、子どもが何気なく相手を尊重している姿を認め、嬉しさを伝えることも大事にしています。それは周りで見ている友達にもいい雰囲気伝わりほっこりした場面でした。

☆2歳児の姿です。まだまだ自分のしたいことが第一で、相手の気持ちには想像も及ばない発達段階ですが、この日は違いました。泣いている友達の手を引き、「だいじょうぶだよ、いっしょにいこう」と相手に寄り添い、同じ2歳児の友達も思わず涙が止まり歩き出す場面がありました。

共に過ごす友達パワーすごいですね。受けた優しさは今度与えることができます。





箱根教育合言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく

4園合同バス遠足

16日に4園合同バス遠足で、日本平動物園に行ってきました。動物園では、4園の4歳児は全園一緒に。5歳児は、5歳児交流の4つのグループを2つに分けて、二手に分かれて交流をしながら、回りました。園内滞在時間は、昼食時間を含めて3時間。少し、駆け足にはなりましたが、たくさんの動物との出会いがあり、共有できる友達が沢山いて懐かしい先生たちとの再会もあり、思い出がたくさんできてとても良い経験となりました。仙石原から車で1時間半ほどかかりますが、是非、親子で行って、ゆっくりじっくり見て欲しいと思います。

子ども達の元気な声や挨拶と共に、2026年がスタートしました。始業式では、3学期の目標を「感謝の気持ちとあきらめないで色々なことに挑戦してほしい!」という思いをこめて「ありがとう&トライアゲイン」と伝えました。進級、進学に向かう今だからこそ、親子で、色々な人に感謝して、いろいろなことに挑戦して欲しいと思います。1月もあっという間に月末になっています。一日一日を大切に過ごして行きたいと思います。3学期もよろしくお願い致します。

避難訓練・食育「防災用食材の炊き出し」

22日

園では毎月、避難訓練を行っています。1月の避難訓練は「地震の後に火災が起きて…」という想定で行いました。今年度10回目の避難訓練で、ベルと放送の音に驚いて泣いている2,3歳児もいましたが、どのクラスも5分以内に避難が出来ました。その後、担当職員から「阪神、淡路大震災」の話「おかしも」の確認が行われました。参加している子供たち全員が話している先生の顔を見て、真剣に聞いている姿に本当に成長を感じました。その日の年長児の食育活動は「災害で、電気もガスも止まってしまった時の炊き出し」でした。お米と水をビニール袋に入れ、ガスコンロに水を張った鍋で30分煮て、ご飯を炊き、おにぎりを作りました。職場体験に来ていた中学生も一緒におにぎりを作りました。「避難訓練とか食育とかすごくいい体験をさせてもらった。」と中学生も真剣に取り組み話をしてくれました。こんなに寒い時期に地震で電気もガスもなかったことを、そして電気がなくてもご飯が炊けることを一日でたくさんの事を学びました。その年齢なりに話を聞くこと、することが本当に育ってきています。ご家庭でもたくさん話を聞いてくれるのだと感じています。大地震があったこと、今日の避難訓練や食育のことなどご家庭でもお話ししてみてください。

お正月遊び ～地域の人と～

1月20日は、民生委員の方にお手伝いをしてもらい、お正月大会を行いました。「こままわし」「はねつき」「かるた」「竹馬」「けんだま」「たこあげ」「だるまおとし」「おてだま」とお正月遊びを子どもたちと一緒に楽しみました。お習字のコーナーでは、小学生に習字を教えている勝俣晶子さんに見ていただき、干支である「うま」「う」の字を書きました。先生の字を真剣に見ながら書く姿があり、部屋の中が墨の香りがただよい、子供たちが姿勢よく真剣に取り組む姿が凛としてとても素敵に見えました。

小学校の教頭先生には福笑いに挑戦してもらいました。民生委員さんも各コーナーで子供たちに寄り添って優しくそして楽しく遊びを盛り上げて頂きました。日々の学校や地域の人との優しいかわりが子どもたちへのやさしさに繋がっていくのを改めて感じています。お正月遊びはしばらく続きそうです。地域や保護者の方で挑戦したい方はいつでも遊びに来てください。



・新入園児入園説明会 令和8年2月6日(金)13時～

全園児 12時降園になります。よろしくお願いいたします。なお子育て支援センターは13時まで利用できますので、面談や健康診断までの間、親子で過ごすこともできます。



習字体験



福笑い



かるた



はねつき



湯本小だより

第9号

令和8年1月16日

箱根町立湯本小学校

長谷川 ゆき

～ 箱根教育台言葉 箱根を愛し かしこく やさしく たくましく ～

明けまして おめでとう ございます

令和8年が始まりました。1月8日に4年生に転入があり、全校児童52名で3学期がスタートしました。

始業式で、代表児童が3学期がんばりたいことの一つとして「友達に優しく言うようにしたい」と話してくれました。そこで、私からも、仲がよいから乱暴な言葉で話しても大丈夫、仲がよいから乱暴な言葉で話せるということもあるかもしれないけれど、乱暴な言葉づかいで話されてうれしい人って本当にいるのか。また、乱暴な言葉で話すことは仲がよい証拠になるのか。ということの子供たち考えてほしいと話しました。湯本小の先生たちが授業中、子供たちを呼ぶ時に、あだ名で呼んだり、呼びつけたりせず、〇〇さんと呼んでいるのは、子供たちを大切に思っているからです。大切なみんなと学習するから、大切に思っているよというメッセージを伝えたくて先生たちは丁寧な言葉で話すようにしています。湯本小のみんなも、仲がよいからこそ、相手のことを大切に思っているよという気持ちを込めて、優しい言葉や丁寧な言葉で話せるようになってほしいなと思います。

今年がうま年です。馬は、「ヒヒーン!」と元気よく、駆け抜けていく動物であることから、うま年は「飛躍の年」と言われています。「笑顔あふれる湯本小学校」を目指し、みんなで湯本小学校を大きく飛躍させたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

運動場・正門の工事

1月8日から運動場と正門の工事が始まりました。工事が終わるまで、運動場は使用することも、入ることもできませんので、ご注意ください。

また、正門から入ることもできませんので、学校にいらっしゃる際は、早雲寺側の門からお入りください。門から昇降口までは、コンクリートで舗装してあるところをお歩きください。

体育館下のピロティーは、今まで通り、車を駐車することができます。

ご不便をおかけしますが、ご理解・ご協力のもと、よろしくお願いいたします。

着任しました

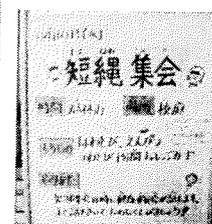
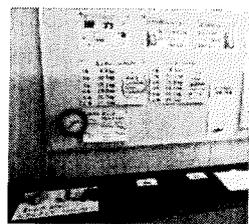
令和8年1月8日(水)に、大津誠治事務主事(事務室の先生)が着任しました。

着任早々、「大津先生、一緒に遊んでください。」と呼びにくる子供がいるぐらい、もうすでに、湯本小にすっかり馴染んでいます。

皆様にも早く名前を覚えて頂けたらうれしいです。どうぞよろしくお願いいたします。

運動を楽しもう ～体育～

体力向上を目指し、健康委員会が「短縄集会」と「万歩計週間」を企画・実施しました。現在、運動場は使えませんが、短縄であれば体育館でもできそうです。続けて取り組み、体力向上を目指していこうと思います。また、握力を鍛えると「日常生活・スポーツ・筋トレ」において、全てのパフォーマンスをさらに向上させることに繋がるそうです。握力を鍛えたら、ぜひ、握力計で計ってみてください。筋力アップを実感できると思います。



第2回 学校評議員会

学校公開を行った令和7年11月27日(木)に学校評議員会を行い、新しくなった校舎や子供たちが学習している様子を参観して頂きました。頂いたご意見等を活かしながら、もっともっと笑顔があふれる湯本小学校をみんなでつくっていきたいと思います。学校評議員の皆様、ありがとうございました。

<学校評議員さんからの感想>

- ・教室が新しくなり、明るく、整った環境で、子供たちが生き活きと学んでいて、とてもよいと感じた。
- ・異学年交流室が新しく作られ、広く開放感があるスペースで、子供たちも学びやすいだろうと思った。
- ・明るく元気に楽しく積極的に授業に取り組んでいる姿が素晴らしいです。
- ・少数ならではの有意義な授業が展開できていてとてもよいと思います。
- ・黒板が上下するのは児童の目線で見られるので工夫されていると思った。
- ・児童の成長を見ることができると貴重な機会だと思えます。教職員の皆様も普段からご指導ありがとうございます。
- ・どのクラスも先生との信頼関係が築けていて授業がスムーズに進んでいることが分かりました。自信をもって自分の意見を発言できているのは、それ故のことと思えました。授業も楽しそうに受けているのが印象的でした。



学校だより

箱根町立箱根中学校

令和8年1月19日発行

第5号

発行者 多田 滋



箱根教育の合言葉「箱根を愛し かしこく やさしく たくましく」

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお祈りします。

令和8年の干支は、丙午（ひのえうま）です。箱根神社によると、今年は「挑戦と開拓の年」で、「臨機応変な対応と、的確で迅速な決断と実行」が求められるそうです。今年は何か挑戦することを決め、その実現のために粘り強く取り組んでいきましょう。

過去の午年を振り返ると、1990年には、バブル経済が絶頂期を過ぎ、世界では東西ドイツが統一。2002年には当時の小泉総理大臣が北朝鮮を訪問し、日本人拉致被害者数名の帰国が実現。サッカーの日韓ワールドカップが開催され、日本代表が初めてベスト16に進出。2014年には男子テニスの錦織圭選手が全米オープンで準優勝。広島の土砂災害や御嶽山の噴火などの自然災害。ロシアのクリミア編入などがありました。

～3学期始業式 校長の話より（抜粋）～

きっかけは Hello!

先日、史上最速で大関に昇進したウクライナ出身の安青 錦 関の来日は「Hello!」がきっかけでした。

2019年、相撲の世界大会に出場するために大阪に来ていたウクライナの15歳の少年、ダニール・ヤブグシンさん（愛称ダーニャ）は、偶然、関西大学相撲部の山中新大さんと出会います。

その強さに驚いた山中さんから「Hello!」と声をかけ、Instagramをフォローし合います。

2022年2月、ロシアのウクライナ侵攻が本格化する中、山中さんがダーニャに連絡すると「日本に避難することはできる?」とメッセージがきました。

当時17歳になっていた彼は決断を迫られていました。戦時下のウクライナでは18歳になると出国が認められなくなるため、日本で力士になる夢を諦めることとなります。このことを知った山中さんは彼のために準備を始めます。まずは両親を説得し、家に下宿できるようにしました。次に大学に相談して、相撲部の練習生として受け入れてもらいました。その後、縁あって安治川部屋に入門し、大相撲への道が開けていき、現在に至ります。

面識のない外国人に自分から「Hello!」と声をかけ、Instagramをフォローし合った、当時20歳の山中さんのコミュニケーション力がなければ、今の安青錦関はいません。対面でのコミュニケーションの大切さと奇跡の来日を実現したSNSの力を実感するエピソードです。

「Hello!」とInstagramが一人の青年の人生を変え、夢を叶えたのです。

SNSも生成AIも使い方を間違えなければ、とても便利なツールです。みなさんには、物事の真偽や善悪等を正しく判断できる力を身につけてほしいと思います。一定の知識や経験がないと正しい判断力は身につけません。中学生のみなさんにできることは、日々の学習に真剣に取り組み、確かな学力を身につけることです。一日一日を大切に有意義な学校生活を送りましょう。

～2学期終業式 校長の話より（抜粋）～

12月25日に通話録音機能付き電話機が導入されました。「教職員の電話対応の質の向上とともに、公正かつ適正な職務の執行を目的としています。～箱根町教育委員会～」
ご理解ご協力をお願いします。

